

夜間や休日にかかってきた電話に対し、応答メッセージ「本日の業務は終了しました。のちほどおかけ直してください。」等を流すことができます。また、最大4種類のメッセージを使い分けることもできます。

工事者設定	プログラマブルキー	オプション
401-3	下記*参照	-

\*留守切替(981)または夜間切替00(900)~夜間切替07(907) **S** / 夜間切替15(915) **M** **L** のいずれか、および応答専用(948)、メッセージ1(701)~メッセージ6(706)、メッセージ切替(707)で必要なもの

### プログラマブルキーでセットする

▶ 指定電話機：モード切替用電話機

#### 1 留守切替 ボタンを押す

- 留守切替 ボタンが点灯します。
- 現在設定されているモードボタンのランプが点灯します。
- 現在設定されているモードがディスプレイに表示されます。

7月10日(金) AM10:10  
NO.101 (中島一郎)  
転送先 中島一郎  
着信音量

#### 2 応答専用 ボタン、メッセージ() ボタンの順に押す

- メッセージ() ボタンは応答メッセージを切り替えたいときに押します。
- 応答専用 ランプが点灯します。
- 選択したメッセージ() ランプが点灯します。
- 設定したモードがディスプレイに表示されます。

7月10日(金) AM10:10  
NO.101 (中島一郎)  
応答専用メッセージ1  
着信音量

### メニュー機能で応答専用モードに切り替える

▶ 指定電話機：モード切替用電話機

#### 1 メニューから<留守モード選択>を呼び出す

○ を押します。

「7 汎用機能設定」を選択し、○ を押します。

「6 留守番機能」を選択し、○ を押します。

「1 留守モード選択」を選択し、○ を押します。

<留守モード選択>  
01 転送電話  
02 追っかけ転送  
03 ツイン転送  
04 不応答後転送  
◀戻る ▶決定

#### 2 ○ で「08 応答専用」を選択し、○ を押す

<留守モード選択>  
05 不応答後オウケ転送  
06 不応答後ツイン転送  
07 留守録  
08 応答専用  
◀戻る ▶決定

#### 3 メッセージ番号(1~6)を入力し、○ を押す

- を押す前は、メッセージ番号の入力をやり直すことができます。

<応答専用>  
メッセージ番号: 1  
メッセージ番号1~6入力  
◀戻る ▶決定

#### 4 登録完了画面が表示される

- を押すと終了します。

<留守モード選択>  
応答専用 メッセージ 2  
登録完了!  
終了

## 補足説明

メッセージ1～メッセージ6 ボタンやメニュー機能の操作3で指定するメッセージ番号（1～6）と、録音した応答メッセージ1～メッセージ4（P307）との対応は工事者設定が必要です。[工事者設定401-3] 初期設定は下記のとおりです。

- ・メッセージ1...固定メッセージ「本日の業務は終了しました。のちほどおかけ直してください。」
- ・メッセージ2...固定メッセージ「本日は休業日です。のちほどおかけ直してください。」
- ・メッセージ3...固定メッセージ「ただいま留守にしております。のちほどおかけ直してください。」
- ・メッセージ4...録音回路1CHのメッセージ1
- ・メッセージ5～メッセージ6...設定なし

（運用例）

応答専用モードのメッセージ番号 （メッセージ( ) ボタン / メニュー機能の操作3の指定）	応答専用メッセージの録音先
1	録音回路1CHのメッセージ1
2	録音回路1CHのメッセージ2
3	録音回路1CHのメッセージ3
4	録音回路2CHのメッセージ1
5	録音回路2CHのメッセージ2
6	録音回路2CHのメッセージ3

↑ ↑  
対応は工事者設定によります。

「プログラマブルキーでセットする」（P132）の操作2で、メッセージ( ) ボタンの代わりにメッセージ切替ボタンを押して、メッセージ番号を順次切り替えることができます。例えば、現在の設定がメッセージ1の場合、メッセージ切替ボタンを押す毎にメッセージ2 メッセージ3 …メッセージ6 メッセージ1の順に切り替わります。この場合、メッセージ( ) ボタンが設定されていると、該当するメッセージ( ) ランプも点灯します。<プログラム版数2-1版より>

応答メッセージの録音はデータ設定用電話機から行います。 P307

複数の着信があった場合、あとから着信した相手の方には、応答メッセージが途中から聞こえます。

最初からメッセージを流すように変更することもできます。ただし、メッセージを送出中は自動応答せず、相手の方には呼出音が聞こえます。[工事者設定401-3]

固定メッセージの場合は、設定に関係なく最初からメッセージを流します。

留守切替ボタンの代わりに、夜間切替( ) ボタンを押すこともできます。

## ご注意

メニュー機能で応答専用モードに切り替えるだけでは、応答専用モードをセットできません。留守切替ボタンや夜間切替( ) ボタンの操作、またはメニュー機能で留守切替や夜間切替を行ってください。

## 知っているとお利なこと

メッセージを流した後、外線を切らずに一般の着信にすることもできます。[工事者設定401-3]

電話機に着信させる時間は10～100秒、10秒単位で設定します。

電話機に着信させてから、メッセージを流すこともできます。[工事者設定401-3]

電話機に着信させる時間は5～30秒、5秒単位で設定します。

リモート操作の外線の場合、応答メッセージが聞こえている間に9[9]9[#]を押すと、リモート操作（P313）に入ることができます。

録音回路（RECU）に任意のメッセージを録音しておき、外線にそのメッセージを流すことができます。下記の操作は録音回路1CHのメッセージ1に録音する場合を示します。

工事者設定	プログラマブリーク	オプション
(626)	-	-

▶ 指定電話機：データ設定用電話機

### 特番を押して録音するとき

- 1 **ハンドセットをとる**  
・内線発信音（ツツツ...）が聞こえます。
- 2 **録音/確認特番** 5 1 **を押す**  
・保留音が聞こえます。  
・メッセージ2の場合は、52を押します。

- 3 1 **を押す**  
・保留音が止まったら録音開始になりますので、ハンドセットに向かって話します。  
録音時間が終了すると、話中音（ツーツーツー）が聞こえます。（1件あたりの最大録音時間＝約64秒です。）

### メニュー機能で録音するとき

- 1 **メニューから「応答専用メッセージ」を呼び出す**  
●を押します。  
「7 システム機能設定」を選択し、●を押します。  
「7 メッセージ録音」を選択し、●を押します。  
「2 応答専用メッセージ」を選択し、●を押します。

＜応答専用メッセージ＞	
1	録音回路1CH
2	録音回路2CH
3	録音回路3CH
4	録音回路4CH
◀	戻る
▶	決定

機種により表示項目数が異なります。

- 2 ●で録音を行う録音回路のチャネルを選択し、●を押す

＜応答専用メッセージ＞	
1	録音回路1CH
2	録音回路2CH
3	録音回路3CH
4	録音回路4CH
◀	戻る
▶	決定

- 3 ●で録音を行うメッセージ番号を選択し、●を押す

・録音済のメッセージは「済」、未録音のメッセージは「未」を表示します。

＜応答専用メッセージ＞ 1CH	
1	メッセージ1: 済
2	メッセージ2: 未
3	メッセージ3: 未
4	メッセージ4: 未
◀	戻る
▶	録音
▶	再生

- 4 **ハンドセットを上げて録音開始音「ピー」を待つ**

＜応答専用メッセージ＞ 1CH	
メッセージ1 録音	
ハンドセットを上げ、 ピー-の後に録音開始	
◀	戻る

- 5 **録音開始音「ピー」が聞こえたら録音を開始し、録音を完了したら●を押してハンドセットを置く**

・●を押さずにハンドセットを置いても録音完了となります。  
・録音時間が一杯（1件あたりの最大録音時間＝約64秒、または録音回路全体の録音時間が一杯になったとき）になっても、録音完了となります。

＜応答専用メッセージ＞ 1CH	
メッセージ1 録音	
完了時「完了」を押す	
完了	完了

- 6 **録音完了画面が表示される**

・終了する場合は、●を押します。  
・●を押すと操作2に戻り、録音を繰り返すことができます。

＜応答専用メッセージ＞ 1CH	
メッセージ1 録音	
録音完了!	
完了	終了
▶	継続

特番を押して録音内容を確認するとき

### 1 ハンドセットをとる

- ・内線発信音（ツツツ...）が聞こえます。

### 2 録音/確認特番 **5** な **1** あ を押す

- ・保留音が聞こえます。
- ・メッセージ2の場合は、**5** **2** を押します。


### 3 **\*00** を押す


- ・保留音が止まり、メッセージがハンドセットから聞こえます。（2回繰り返し）
- ・終了すると、話中音（ツーツー...）が聞こえます。


メニュー機能で録音内容を確認するとき

### 1 メニューから「**応答専用メッセージ**」を呼び出す

 を押します。

「**7** システム機能設定」を選択し、 を押します。

「**7** メッセージ録音」を選択し、 を押します。

「**2** 応答専用メッセージ」を選択し、 を押します。

＜応答専用メッセージ＞	
<b>1</b>	録音回路1CH
<b>2</b>	録音回路2CH
<b>3</b>	録音回路3CH
<b>4</b>	録音回路4CH
<b>◀</b>	戻る
<b>▶</b>	決定

機種により表示項目数が異なります。

### 2 で再生を行う録音回路のチャネルを選択し、 を押す

＜応答専用メッセージ＞	
<b>1</b>	録音回路1CH
<b>2</b>	録音回路2CH
<b>3</b>	録音回路3CH
<b>4</b>	録音回路4CH
<b>◀</b>	戻る
<b>▶</b>	決定

### 3 で再生を行うメッセージ番号を選択し、 を押す



- ・録音済のメッセージは「済」、未録音のメッセージは「未」を表示します。

＜応答専用メッセージ＞ 1CH	
<b>1</b>	メッセージ1: 済
<b>2</b>	メッセージ2: 未
<b>3</b>	メッセージ3: 未
<b>4</b>	メッセージ4: 未
<b>◀</b>	戻る
<b>▶</b>	録音
<b>▶</b>	再生

### 4 メッセージが2回再生される

＜応答専用メッセージ＞ 1CH	
メッセージ1 再生	
<b>◀</b>	戻る

### 5 再生完了画面が表示される

- ・終了する場合は、 を押します。
- ・ を押すと操作2に戻り、再生を繰り返すことができます。

＜応答専用メッセージ＞ 1CH	
メッセージ1 再生	
再生完了!	
<b>終了</b>	<b>▶</b> 継続

### 録音したメッセージを聞かせるとき

録音回路（RECU）に録音したメッセージは下記の用途で使用します。

- ・外線お待たせメッセージ\*
- ・ダイレクトインダイヤル（DID）の一時応答メッセージ
- ・留守番機能（応答専用モード）の応答メッセージ\*
- ・留守番機能（発信者選択モード）の応答メッセージ\*
- ・留守番機能（転送電話）の転送メッセージ\*
- ・不在転送（外線への転送）の転送メッセージ\*
- ・非通知着信拒否の送出メッセージ\*
- ・発番号識別着信拒否の送出メッセージ\*
- ・センサ着信時の送出メッセージ\*
- ・センサ着信に回答時の送出メッセージ\*
- ・外線お待たせメッセージの切断メッセージ\*
- ・留守番機能（転送電話）の切断メッセージ\*
- ・不在転送（外線への転送）の切断メッセージ\*
- ・外線保留音
- ・リモコン操作時の設定完了アナウンス\*
- ・圏外トーカー
- ・ACD着信のお待たせメッセージ\* <プログラム版数3-1版より>
- ・ACD着信の切断メッセージ\* <プログラム版数3-1版より>

\*録音したメッセージ以外にあらかじめ用意した固定メッセージを使用することもできます。

## 補足説明

メッセージは録音回路（RECU）のメモリに録音されます。

録音回路はの最大数は下記のとおりです。また、回路毎に4種類のメッセージ（メッセージ1～メッセージ4）を録音することができます。

**S** 2回路（録音回路1CH、2CH）


**M L** 6回路（録音回路1CH～6CH）

ひとつのメッセージあたりの最大録音時間は約64秒です。

特番を押して録音内容を確認するときは、スピーカから聞くこともできます。操作1でハンドセットをとる代わりに「内線」ボタンか「スピーカ」ボタンを押してください。

録音回路1CH、2CHのメッセージ1～メッセージ4の録音 / 確認特番以外は設定が必要です。[ 工事者設定626 ]

## ご注意



録音が制限時間内に終了した場合は、無音部分がメッセージ送出時に再生されますので、すぐにハンドセットを置いてください。メニュー機能で録音したときは、を押しても録音を終了します。

留守番機能の留守録モードで使用する応答メッセージには使用できません。

留守録モードの応答メッセージの録音は、P115を参照してください。



留守番機能の応答専用モード（P132）、発信者選択モード（P135）で使う「メッセージ( )」ボタンと使用する録音メッセージとの対応は、工事者設定が必要です。[ 工事者設定401-3、401-4 ]

メニュー機能で録音を行ったとき、同じ録音回路を使用中の場合は、エラーメッセージが表示されます。

を押すと操作3に戻り、を押すと終了します。



「応答専用メッセージ」1CH  
録音できません。  
(録音回路使用中)  
戻ってしばらくお待ち  
ください。  
◀戻る 終了

メニュー機能で録音を行ったとき、録音回路全体の録音件数（留守録の用件メッセージ等を含めて最大128件）が一杯の場合は、エラーメッセージが表示されます。ただし、録音件数が一杯でも録音済のメッセージを再録音する場合はエラーとなりません。

を押すと操作3に戻り、を押すと終了します。

「応答専用メッセージ」1CH  
録音できません。  
(録音時間または件数  
が一杯)  
◀戻る 終了

メニュー機能で再生を行ったとき、同じ録音回路を使用中の場合は、エラーメッセージが表示されます。

を押すと操作3に戻り、を押すと終了します。

「応答専用メッセージ」1CH  
再生できません。  
(録音回路使用中)  
戻ってしばらくお待ち  
ください。  
◀戻る 終了

## 知っている便利なこと

録音/確認特番は変更することができます。[ 工事者設定626 ]

録音したメッセージを複数の外線に同時送出するか、順次送出するかを選ぶことができます。初期設定は同時送出です。

同時送出の場合、あとから着信した相手の方には、応答メッセージが途中から聞こえます。

順次送出の場合、メッセージ送出中は自動応答せず、相手の方には呼出音が聞こえます。[ 工事者設定626 ]

また、同じ録音回路を他の用途で使っている場合は、録音回路が空くまでは自動応答せず、相手の方には呼出音が聞こえます。

複数のメッセージを同時に使用したり、留守録や応答専用モードを併用する場合は、用途で録音回路を分けて使用してください。